



2026年 4月20日
第199号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

「駅業務執行体制の再構築について」提案を受ける

地本は4月20日、横浜支社より表題の提案を受けました。提案内容および会社との議論については以下の通りです。

実施内容 真鶴駅における乗降終了表示の省略

実施時期 2027年春

その他 体制及び実施日は、別途提案を行う

<主な提案時のやりとり>

組合側	会社側
なぜこのタイミングでの提案なのか。	会社として ITV 設置、体制の見直しの目処がついた。前広に周知するため。
体制変更はあり得るのか。	現時点ではまだ何とも言えない。管理駅の区分は変更ない。
別途提案の時期はいつになるのか。	工期等もあり現時点では明確に示せない。
ITV 設置工事は長くなるのか。	武蔵小杉駅と違って屋根がないため長くなる。
ITV の設置箇所、画角数や見れる範囲はどうなるのか。	上下線両方に設置する。現時点で最高は4画面となっているので4画面になると思う。現行立ち番が見ている範囲が画角調整の範囲となる。
計画が決まったのではないのか。	細かい部分は決まっていない。一部目視もある。
ITV 以外に安全面の対策は講じるのか。	特に計画はない。
カーブで列車とホームの隙間が大きい。転落検知マットは設置しないのか。	隙間が大きいのは認識しているが、転落検知マットを設置する計画は無い。ホーム上に危険を知らせるシールは貼ってある。
設置に向けて駅・乗務員の意見は取り入れるのか。	箇所の副長と調整する。
現在立ち番の人はどこに異動するのか。	まだ決まっていない。他の業務に就いてもらう。
列停が鳴動したら誰が向かうのか。	改札の人になると思う。
立ち番が担っている運転業務(特に緊急ルールスターの承認)等は誰が担うのか。	支障が無いように調整していく。指令でも承認ができる。
ポイント清掃は誰が担うのか。	現段階は作業ダイヤ含めて示せない。
ITV だけでは見れる範囲が限定的である。真鶴駅の特状として高齢者の利用があり、立ち番の役割が大きい。利用者への周知は行うのか。	ホーム上の事務室には「事務所は無人です」という掲示はするが、それ以外の計画は無い。
ソフト面での対策は考えているのか。	現時点でこれ以上示せるものは無い。
ITV の塩害対策は考えているのか。	モニターが見えづらい場合は関係箇所へ連絡して対応していただきたい。

ITV設置だけでは、安全対策は不十分ではないか？

職場からの声を基にお客さまの安全確保に努めていこう！